令和８年度　日枝中学校　研究構想　　【数学科】

【高山市立学校教育の方針と重点】
～教育の願い～
郷土高山に根差した心に残る教育を想像する
～教育の方針～
未来社会を創造する資質・能力を身に付け、学び続ける子の育成

学校の教育目標
I　C　C
自主　創造　協同
自ら問いを立て、他者と共に、よりよいものを創り出す姿

【保護者・生徒・地域・生徒の願い】
■たくましく生き抜いて欲しい。
■これからの地域を支えてもらいたい。
■自信をもち表現できるようになって欲しい。
■考えて行動できるようになって欲しい。
■課題にたくましく立ち向かって欲しい。
■よりよいものを求めて欲しい

【育成すべき資質・能力】
『自ら探究する力』
～自らの学びを振り返り、次の学びへと向かって粘り強く取り組む力～

【全校研究主題】
自ら探究する生徒の育成

【数学科で目指す生徒の姿】
疑問や課題に対し自発的に検討し、自他の考えを数学的根拠をもとに批判的・統合的・発展的に考察することで、論理を構築し、どのような問題にも粘り強く取り組む姿

【　研究内容１　】
自ら探究する力を育む指導の工夫

①生徒が願いをもち見通しをもって探究できる単元構想の工夫
・身の回りの問題を位置付けた単元構想

②探究意欲を高める授業づくりの工夫
・単位時間のゴールとプロセスを明確にし、見通しをもって課題解決に臨むことができる導入の工夫
・生徒が「できた」「わかった」を実感することができる終末の工夫

③生徒一人ひとりの学びを支える指導の工夫
・「学び方」を選択することのできる環境づくり
・生徒が根拠をもとに、批判的、統合的・発展的に考察できるようにする机間指導

【　研究内容２　】
自ら探究する力を育む評価の工夫

①教科の付けたい力を見取る評価の工夫
・学んだことの言語化や評価問題を通して、教師と生徒の双方がつけたい力の定着や伸びを見取る評価の工夫

②次の学びへと向かうための評価の工夫
・「学び方」を振り返る時間を計画的に位置づけ、価値づけや助言を行いながら変容を見届ける評価の工夫
・振り返りの視点を明確にした評価の工夫
・単元ごとの振り返りを蓄積する工夫